

CEFR-J レベル

A2.1

技能

Spoken Interaction

Can Do descriptor

補助となる絵やものを用いて、基本的な情報を伝え、また、簡単な意見交換をすることができる。

⇒ CEFR-J descriptor: 補助となる絵を用いて、基本的な情報を伝え、また、簡単な意見交換をすることができる。

タスク：

内容：ポスターを視覚的補助として使い、生徒は自分の意見を述べ、相手の意見も聞く。文化祭用のポスターを説明し、どうしてそれが良いと思うのかを伝える。

形態：先生との面接形式とする。

手順

① 指示：このカードを読んでもください。読み終わったら顔を上げてください。

② カード：

あなたは文化祭実行委員です。先生は、同じ文化祭実行委員の外国人の先生です。あなたは文化祭のポスターを決めるため、良いと思うポスターのデザインを持ってきました。

(ア)自分のポスターを簡単に説明してください。

(イ)このポスターの特に良いと思う点を述べてください。

(ウ)先生がどう思うか聞いて、二人で会話をしてください。

この後に、考える時間が 30 秒あります。

カードを読み終わったら顔を上げてください。

③ 顔を上げたら、ポスターカードを渡す。

④ 指示：「では、30 秒間考えてください。」

⑤ 30 秒後に、会話開始。ストップウォッチで **3 分間**測る。

⑥ 3 分間で①～③について扱えるように、教員は注意して進める。特に②については明確に発言がないときもあるが、教員が質問して引き出すようにする。

⑦ 生徒が黙ってしまった時には、直前に言ったのと同じ言葉をゆっくり繰り返したり、それを言い換えたりして発話を引き出そうとしてみる。それを 1 回試みて発話が出ないときには次に行く。このレベルでは、生徒の発話が自発的に出てくるかを確認するために、教員は次の発話をする前に最低 5 秒は待つ。

⑧ 理解を妨げるような誤った発話の時には、意味を確認する。それ以外の時には話を合わせて次に行く。

⑨ 話の途中でも、3 分後に会話をストップする。そこまでの発話で評価する。

(インプット)

35th
GB-Fair

提灯 : lantern

Free market and giveaway

Date and Time
August 11
9:00-18:00

Venue
Greenbay High School

Program

00:00 OOOOOOOO
00:00 OOOOOOOO
00:00 OOOOOOOO
00:00 OOOOOOOO
00:00 OOOOOOOO
00:00 OOOOOOOO

Events

OOOOOOOO
OOOOOOOO
OOOOOOOO
OOOOOOOO
... etc

For questions
☎ 03-1000-1000
✉ sderh@gomecom

(アウトプット) テキスト 1 : この CEFR-J レベルで合格の会話

教員: So is this the poster you like?

生徒: Yes. This has a picture of fireworks on the background. And the yellow circle looks like a moon. I use two pictures, one of a very popular food in the fair and the other our campus. I'm sure this will attract attention. What do you think?

(①③OK)

教員: What is the excellent point about this poster?

生徒: I think these pictures are great. (②OK)

教員: I see. I agree that this will attract attention, but I'm not sure about the lanterns. They are too bright in color. Do we need these?

生徒: Oh.

教員: Can you change these?

生徒: I should change them into something like balloons.

教員: Thank you. This is the end of the task.

(①~③を満たしているが、②がシンプルな発言のみだったため、評点 2)

(アウトプット) テキスト 2 :途中で沈黙など問題がある場合

教員: So is this the poster you like?

生徒: Yes. The yellow circle looks like a moon. ... (10 秒沈黙) (①言っているが不十分なやりとりなのでカウントなし)

教員: What is a good point about this poster?

生徒: ... (10 秒沈黙)

教員: What is a good point about this poster? (ゆっくり繰り返す)

生徒: Well, ... (10 秒沈黙)

教員: カードを上げる「質問してください」

生徒: What do you think? (③の質問は出来ているが、以下不十分なやりとりなのでカウントなし)

教員: I think this attracts attention, but it looks like a night festival.

生徒: ... (10 秒沈黙)

教員: What do you think of the color?

生徒: They are cute. ... (10 秒沈黙)

教員: What should we do?

生徒: ... (10 秒沈黙)

教員: What should we do? (ゆっくり繰り返す)

生徒: Well, ... (10 秒沈黙。3 分たってストップウォッチが鳴る)

教員: OK. Let's talk about it later. Thank you. This is the end of the task.

(何も満たしていないため、評点 1)

開発段階

第 1 期 (作成) 第 1 期 (実施) 第 1 期 (分析)

第 2 期 (改訂) 第 2 期 (実施) **第 2 期 (分析)**

メモ

注意点:

- ・生徒がどこまで話せるかを知るために、教員は手助けをしすぎないようにする。教員は常に受け身で自分からあまり情報は提供しない (ポスターの描写 (「基本的な情報を伝える」と「簡単な意見交換」の 2 つの言語機能を引き出すため)。
- ・先生の意見を聞くため、生徒から 1 度質問させるのを忘れないようにする。その回答で試験官はポスターに対する negative なことを言って、更に発話を引き出す。

評価の目安:

- ・自分の考えを簡単な文で自然な流暢さで言えれば評点 2。
- ・ポスターの説明が表面的な描写だけでなく、付加的な説明を付け加えたり、自分の意見の裏付けを言うなど、必要最低限以上の情報を提供し、教員との会話が自然に広がれば評点 3。

- ・ポスターは <https://www.microsoft.com/ja-jp/office/pipc/template/result.aspx?id=13959> からテンプレートをダウンロードの上、自作

開発担当者: 金子恵美子